

中社 (歴)	年表でまとめよう	組	氏名
No. 7 補充	現代の日本と世界	番	

1 年表中の()には言葉を, 【 】には人物名を下の から選び, 書き入れなさい。

世紀	年代	日本のおもなできごと		世界のおもなできごと
		政治・経済・社会	文化	
20	1945	() 宣言を受諾 →終戦へ GHQ に従って <u>a.戦後改革</u> を行う	特徴: 文化の 大衆化	国際組織()が成立 冷戦の始まり (アメリカを中心とする資本主義国とソ連を中心とする社会主義国の対立)
	1946	11月3日 <u>b.日本国憲法</u> を公布 →1947年5月3日施行		↓ 朝鮮戦争
	1950		1949年 【 】が ノーベル物理学 賞を受賞	南の()と 北の() →1953年に休戦
	1951	()条約を結ぶ →日本の独立が成立		↓
	1955	アメリカと()条約を結ぶ 自由民主党を与党とし社会党が野党第1 党とする 55年体制の開始	1953年 テレビ放送の開 始	1955年にインドネシアの バンドンで平和共存をうっ たえる() 会議が開かれる
	1964	高度経済成長 ↓ ()の開催		↓
	1965	日本は韓国と()条約を結び国 交を正常化	1968年 川端康成	1965年~ ()戦争 →1975年に終戦
	1972	【 】内閣のもと中国との間 で日中共同声明が調印され、国交が 正常化 →1978年()条約を結 ぶ	1994年 大江健三郎 ノーベル賞受賞	↓
	1973	()が起こる ←		第4次中東戦争 ↓
	1989			ベルリンの壁崩壊 1991年ソ連の崩壊 →冷戦の終結
1995	()大震災が発生			

東京オリンピック ベトナム 大韓民国 国際連合 ポツダム サンフランシスコ平和
田中角栄 阪神淡路 朝鮮民主主義人民共和国 日米安全保障 湯川秀樹 石油危機

2 上の年表中の下線部 a~b について, 次の問いに答えなさい。

①下線部 a について, 戦後改革ではどのようなことが行われたかを具体例をあげて書きなさい。

()

②下線部 b について, 日本国憲法の三つの基本原理を答えなさい。

(), (), ()

中社 (歴)	年表でまとめよう	組	氏名
No. 7 補充	現代の日本と世界	番	

1 年表中の()には言葉を, 【 】には人物名を下の□から選び, 書き入れなさい。

世紀	年代	日本のおもなできごと		世界のおもなできごと
		政治・経済・社会	文化	
20	1945	(ポツダム)宣言を受諾 →終戦へ GHQ に従って a.戦後改革を行う	特徴: 文化の 大衆化	国際組織(国際連合)が成立 冷戦の始まり
	1946	11月3日 b.日本国憲法を公布 →1947年5月3日施行		(アメリカを中心とする資本主義国とソ連を中心とする社会主義国の対立)
	1950	マッカーサーが司令官を務める GHQ が示した案をもとに日本国憲法が作られたこともおさえておきましょう。	1949年 【湯川秀樹】がノーベル物理学賞を受賞	朝鮮戦争 南の(大韓民国)と北の(朝鮮民主主義人民共和国) →1953年に休戦
	1951	(サンフランシスコ平和)条約を結ぶ →日本の独立が成立		
	1955	アメリカと(日米安全保障)条約を結ぶ 自由民主党を与党とし社会党が野党第1党とする 55年体制の開始	1953年 テレビ放送の開始	1955年にインドネシアのバンドンで平和共存をうったえる(アジア・アフリカ)会議が開かれる
	1964	高度経済成長 (東京オリンピック)の開催		
	1965	日本は韓国と(日韓基本)条約を結び国交を正常化	1968年 川端康成	1965年～
	1972	【田中角栄】内閣のもと中国との間で日中共同声明が調印され、国交が正常化 →1978年(日中平和友好)条約を結ぶ	1994年 大江健三郎 ノーベル賞受賞	(ベトナム)戦争 →1975年に終戦
	1973	(石油危機)が起こる		第4次中東戦争
	1989	石油危機(オイルショック)により、日本の経済は深刻な打撃を受けました。日本だけでなく世界的にも不況となり、1975年にはこのような国際問題を話し合う第1回先進首脳国会議(サミット)が開かれます。		ベルリンの壁崩壊 1991年ソ連の崩壊
1995	(阪神淡路)大震災が発生		→冷戦の終結	

現代において世界は激しく変化しています。しかし、現代社会の諸問題は近代から現代の歴史の中にその要因が潜んでいることも多いのです。北朝鮮の問題やイラク戦争などが、どうして起こったのかを考えてみましょう。

2 上の年表中の下線部 a~b について、次の問いに答えなさい。

①下線部 a について、戦後改革ではどのようなことが行われたかを具体例をあげて書きなさい。

(例) 政治の面では、治安維持法が廃止され、言論の自由が認められる。選挙権も満 20 歳以上の男女に与えられ民主化が進められた。経済の面では財閥解体が行われ、労働者の権利が認められていく。農村では農地改革が行われ、多くの自作農が生まれた。

②下線部 b について、日本国憲法の三つの基本原理を答えなさい。

(国民主権), (基本的人権の尊重), (平和主義)